

生誕100年・最後の抒情画家

春季
特別展

藤井千秋展



爽やかに清らかに・・・
エレガントな抒情世界

FUJII CHIAKI

風の妖精(女学生の友)
第17巻第1号付録原画
1966年

会期 令和5年(2023年)4月15日(土)~7月9日(日)

開館時間/午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日/月曜日(5月1日は開館)

入館料/一般310(250)円、大学・高校生210(160)円、中学・小学生50(40)円

常設の展示もご覧いただけます。※()内の料金は20人以上の団体
身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、及び介護者1人、
姫路市内在住の65歳以上の方、どんぐりカード、ココロンカード提示の小中学生は無料。

主催/姫路市書写の里・美術工芸館、神戸新聞社

後援/サンテレビジョン、ラジオ関西

展示/公益財団法人姫路市文化国際交流財団

企画協力/刈谷市美術館、アートシステム



生誕100年・最後の抒情画家

藤井千秋展

爽やかに清らかに…
エレガントな抒情世界

藤井千秋(ふじいちあき 1923-85年)は戦後の少女雑誌、学年誌や絵本の口絵や原画を数多く描き、当時の少女たちを魅了した挿絵画家です。彼が描く、優しく澄んだ瞳に凜としたたずまいの少女画は、抒情画(じょじょうが)とも呼ばれ、見る者を引きつけました。大正時代から続く抒情画は戦後までブームを巻き起こしましたが、時代と共に少女漫画へと移り、そのはざまに活躍した藤井千秋は、最後の抒情画家とも呼ばれています。

生誕100年にあたる今年、時を経ても色あせることのない千秋が生みだした作品の数々を展示し、その功績を紹介します。



おでかけ『女学生の友』第9巻第2号口絵原画)1958年



少女の巴里祭(『少女の友』第47巻第7号口絵原画)1954年



お人形の日に(『少女の友』第47巻第3号口絵原画)1954年



雪の朝(『少女の友』第47巻第2号口絵原画)1954年



夢の中の小夜曲(『少女の友』第46巻第8号口絵原画)1953年



インドの女王様 1984年



1954年頃

■藤井千秋 略歴

1923年(大正12)
6月4日、現在の岐阜県加茂郡白川町で長男として生まれ、のち京都で育つ
1941年(昭和16)
京都市立絵画専門学校(現:京都市立芸術大学)図案科に入学
1946年(昭和21)
『少女の友』(実業之日本社)の挿絵を担当する
1947年(昭和22)
新制京都市立洛北中学校(現:京都府立洛北高等学校)に美術、英語教師として就職(挿絵の仕事が多忙になり2年後に退職)
1955年(昭和30)
『少女の友』の休刊に伴い、『女学生の友』(小学館)に活躍の場を移す。この頃から70年代半ばまで『にんぎょひめ』『おやゆびひめ』などの童画を描く
1966年(昭和41)
『小説ジュニア』(集英社)の挿絵を4月号から1970年11月号まで手がける
1967年(昭和42)
『ジュニア文芸』(小学館)の挿絵を創刊号から1971年5月号まで手がける
1985年(昭和60)5月5日 死去。享年62



森の女王さま 1985年



にんぎょひめ(『小学館の絵本アンデルセンの名作』第10巻第16号挿絵原画)1968年

会期中のイベント

◆ガイドツアー(展示解説会)

日時/4月22日(土)・5月5日(金・祝)・20日(土)・6月10日(土)・24日(土)・7月8日(土)14:00~14:30(いずれも)
講師/当館学芸員
定員/各回先着15人(1時間前から整理券を配布) 場所/展示会場
備考/当日どなたでもご覧いただけますが、入館料が必要です。

◆記念トーク「千秋作品の魅力と想い出」

日時/6月25日(日) 13:00~14:00
内容/作品を見ながら、創作エピソードなどをお話しいただけます。
講師/藤井樹里さん(藤井千秋の姪)
場所/展示室 定員/30人(当日先着順に1時間前から整理券を配布) 備考/要入館料

その他のイベント

◆「新緑陶芸教室」

日時/5月7日(日) ①10:00-12:00 ②13:00-15:00
内容/ねんどをこねて茶碗やカップ、皿など自由に作ります。
講師/夢工房陶治の皆さん 定員/20人(①②とも) 場所/会議室 参加費/1,100円
備考/4月27日(木)までに往復はがきから申し込み。応募多数の時は抽選

◆伝統工芸体験講座「姫山人形教室」

日時/6月17日(土)・18日(日) 10:00-16:00(両日とも)
内容/二日かけて木彫りから色付けまで、姫山人形の全工程を体験します。
講師/姫山人形舎の皆さん 定員/10人 場所/館内(工芸工房) 参加費/2,500円
備考/6月6日(火)までに往復はがきから申し込み。応募多数の時は抽選

◆開館29年イベント「記念茶会」

日時/7月2日(日) 10:00-16:00(毎時0分から、最終席15時)
内容/茶道裏千家淡交会西播磨青年部の協力で地元陶芸作家・喜多千景の碗などによる茶席を設けます。
定員/60人(全6席×10人) 場所/交流庵 茶席料/500円

他館展示会情報

姫路市立美術館 ☎079-222-2288

姫路文学館 ☎079-293-8228

開館40周年記念コレクション展「春の祭典」: 特別展「大正ロマンの龍児 竹久夢二展」

●4月22日(土)~6月25日(日)

●4月15日(土)~5月28日(日)



交通のご案内

●JR・山陽電鉄姫路駅より神姫バス「書写山ロープウェイ」行きで約25分、終点下車徒歩約3分
●姫路バス(バス): 姫路西ランプより約15分、山陽自動車道・姫路西インターより約10分、中国自動車道・夢前スマートICより約20分
●無料駐車場/45台

